

各位

上場会社名 株式会社 フェリシモ  
代表者 代表取締役社長 矢崎 和彦  
(コード番号 3396 )  
問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 宮本 孝一  
(TEL 078-325-5555)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年2月期通期連結業績予想数値の修正(2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,276	116	195	183	26.39
今回修正予想(B)	28,607	304	365	365	52.57
増減額(B-A)	△1,669	187	170	181	
増減率(%)	△5.5	160.4	87.1	99.2	
(ご参考)前期実績 (2019年2月期)	28,882	534	723	695	100.05

#### 修正の理由

2020年2月期の当社グループの通期の業績見通しは、営業利益の見通しが304百万円と期首の計画を187百万円上回る見込みとなりました。販売費及び一般管理費につきましては、梱包仕様の変更等により出荷関連コスト比率が予定を下回ったことや、主に新規事業分野の広告費が減少したことにより、計画値を下回りました。これらの結果、経常利益は365百万円と期首の計画を上回る見込みとなり、親会社株主に帰属する当期純利益も365百万円と前回発表予想から181百万円増加する見通しであります。

なお、売上高につきましては、28,607百万円と前回発表予想を1,669百万円下回る見通しとなりました。定期便事業につきましては、ファッションの分野は計画を上回って推移しましたが、生活雑貨及び手作り雑貨の分野における売上げが計画を下回りました。新規事業の分野につきましても、外部ファッションサイトでのファッション商品の売上げが計画を下回ったことや、他社EC支援事業の売上げも計画を下回りました。

※上記業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上